

常任委員会からの活動報告

各常任委員会が、6月定例会で審査した内容と、今年度に取り組む活動内容などをお知らせします。

◆総務経済委員会

- 委員長 町田 昌弘
- 副委員長 太田 博希
- 委員 高橋ブラク
- 委員 ソン久美子
- 委員 綿貫 伸子
- 委員 笹本 英輔
- 委員 広森すみ子
- 委員 栗原 武
- 委員 田村 秀二

◆文教厚生委員会

- 委員長 齋藤 誠
- 副委員長 内藤 光雄
- 委員 加賀谷 勉
- 委員 矢馳 一郎
- 委員 大沢えみ子
- 委員 小谷野 剛
- 委員 東山 徹

◆建設環境委員会

- 委員長 新良 守克
- 副委員長 土方 隆司
- 委員 金子 広和
- 委員 萩原 義典
- 委員 猪股 嘉直
- 委員 大島 政教
- 委員 磯野 和夫

委員会の構成

委員会を傍聴しませんか！
委員会は、どなたでもご覧いただけます。ぜひ、お越しください。

◆議会運営委員会

- 委員長 磯野 和夫
- 副委員長 町田 昌弘
- 委員 笹本 英輔
- 委員 内藤 光雄
- 委員 齋藤 誠
- 委員 太田 博希
- 委員 新良 守克
- 委員 大沢えみ子

◆基地対策特別委員会

- 委員長 栗原 武
- 副委員長 萩原 義典
- 委員 綿貫 伸子
- 委員 矢馳 一郎
- 委員 土方 隆司
- 委員 町田 昌弘
- 委員 猪股 嘉直
- 委員 磯野 和夫

手話言語法の制定を求める意見書を提出！

◆手話言語法(仮称)制定を求める意見書の提出

4月21日、5月1日・13日の3日間、手話言語法の状況を調査しました。この調査では、「狭山市聴覚障害者の会」の方を参考人として招き、手話言語法の必要性などを確認し、委員会提出議案として本会議に提出し、総員をもって可決しました。

【所管事務調査】

「市立中学校の統廃合に関する検討協議の状況」では、入間川地区の中学校統廃合の検討内容について質疑を交わし、統廃合を進める上で、子どもたちにとって良い環境になることを前提に、保護者や関係者に「丁寧な説明を」との要望が出されました。

今年度の活動テーマ

今年度も25年度に引き続き、①高齢者を支える仕組み、②教育現場における適正規模および環境整備、の2項目をテーマに、委員会の活動を行います。



2月に祇園保育園を視察
7月には幼稚園の視察も

意見書を提出！
文教厚生委員会

①高齢者を支える仕組み
高齢社会の到来により、高齢者単身世帯の増加などによる孤独死や、要介護高齢者の増加に伴う介護の担い手不足が心配されるため。

②教育現場における適正規模および環境整備
少子化による児童生徒数の減少が影響し、学校行事等の規模縮小や、学級数減少により教員の適正配置が心配されるため。

平成28年度からの第4次総合振興計画策定に向けて

総務経済委員会

◆定例会での委員会審査内容

今定例会では、市税条例の改正や非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例改正など、3議案が付託され、審査の結果、いずれも可決するものとなりました。

今年度の活動テーマ

総務経済委員会は、市の政策、総務、商工、農業、防災などの審査を担当しています。今年度は、①第4次総合振興計画、②地域防災計画、③総合窓口業務、の3つをテーマに活動します。

①総合振興計画の策定に向けて
第4次総合振興計画は、28年から37年までの計画期間に向け、策定に着手しており、来年度は条例の制定が予定されているため、審議会の検討状況をみなが



◆今年度の主な活動予定

月	内容
6月	定例会、総合窓口の市民アンケート結果、大雪被害の農業施設再建状況
7月	総合振興計画の進捗状況、県外行政視察
9月	定例会
11月	総合窓口業務
12月	定例会
1月	地域防災計画の改訂
3月	定例会

ら、調査確認を行ってまいります。
②地域防災計画
今年度は地域防災計画の見直しがあり、災害時要援護者避難支援事業も開始されるため、前年度に続き、調査確認を行います。
③総合窓口業務
今年1月から開始された総合窓口の評価や問題点を経過観察しながら、今後の課題と思われる福祉部門窓口との連携について、状況の調査確認を行ってまいります。

リサイクルや自然エネルギーの活用で資源循環型のまちを

建設環境委員会

◆定例会での委員会審査内容

今定例会では、補正予算の土木費と、市道の認定・廃止の4議案が付託され、審査の結果、いずれも可決するものとなりました。

【所管事務調査】

稲荷山配水場には、築造後40年以上経過している配水池などがあり、耐震対策として、現在行っている、既存配水池の撤去工事の現場を視察しました。(表紙の写真)

今年度の活動テーマ

建設環境委員会は、環境や建設、都市計画などの審査を担当しており、今年度の活動テーマとして、①大雪対策、②再生エネルギーの活用、③ごみの減量と活用、の3つの重点テーマと、環境対策と雨水対策の2つの継続テーマを掲げて活動しています。

①大雪対策

今年2月の大雪は、市内でもまれに見る豪雪で、市民生活にも大

きな影響があり、問題点も見えてきたことから調査するものです。

②再生エネルギーの活用

東日本大震災から、エネルギーの認識に大きな変化が起き、公共施設での光熱費の負担軽減などの点から、調査するものです。

③ごみの減量と活用

狭山市では、可燃ごみの削減に取り組んでいます。焼却施設の延命化や容器包装など、課題が残っているため調査するものです。



市道の認定の調査

狭山市駅西口トイレの現状を視察